



何かひとつ

今日で2学期が終わります。みなさんにとってどのような2学期になりましたか？9月のまだまだ暑さも残る始業式。その校長あいさつで…

何かひとつ続けられることを見つけて、それを長く続けていく

ことについての話がありました。みなさんは、何かひとつでも頑張れること、頑張りたいことを見つけて、継続して取り組むことができたでしょうか。自分はどうかだったかなと振り返っていたとき、こんな言葉に出会いました。

したい人 10,000 人
始める人 100 人
続ける人 1 人

何事も、頑張りたい、挑戦したいと思う人はたくさんいます。だけど、それを実際に行動に移せる人は一部です。さらにそれを継続して続けていく人は、ほんの少し。続けることの難しさを表した言葉です。だからこそ、続けることはとても価値のあることなのでしょうね。

2024 年はもうすぐ終わり、2025 年がやってきます。「一年の計は元旦にあり」といいます。何かを新しく始める、気持ちを新たに作る、なりたい自分をイメージするには、お正月はぴったりです。ぜひ改めて、頑張りたいことを、チャレンジしたいことを考えてみてください。そして、それを始めてみましょう。それを続けて「習慣」にしましょう。それが習慣になったとき、人は大きく成長しているものです。

短い冬休みですが、クリスマスにお正月、9年生は入試に向けての準備等、中身の濃い休みになると思います。健康と安全には気を付けて、また元気に会いましょう！

2 学期終業式 校長あいさつより

みなさん、おはようございます。まずは、2学期を無事に終えることができたことを皆さんに心からお祝い申し上げます。日々の勉強やクラブ活動、そして行事など、たくさんの努力をしてきたことと思います。それぞれの場面での皆さんの頑張りが、学校全体にとっても良い影響を与えてくれました。

さて、今の話はどうでしたか？

今の話は、「チャット GPT」で「2学期 終業式 校長 あいさつ」と入れると、出てくる文章です。あたりさわりのない、どこの小学校や中学校でも使える文章です。でも、これでは、何も伝わってきません。AI が書いた文章だからです。

これからの時代、チャット GPT を使えば、うまい文章や完璧な文章はいくらだって真似することができでしょう。でも、人間ではない AI が書いた文章は、心のこもった文章にはなりません。なぜなら、AI は機械で、人の気持ちを感じることはできないし、実際にいろいろな体験をしているわけではないからです。

この冬休みに、作文や日記の宿題がでていると思います。ぜひ、自分で経験したことから感じたことや思ったことを、みなさん自身の言葉で表現してほしいと思います。それは、AI では書くことのできない世界でひとつだけの文章です。

さて、9月の終業式に「2学期何か一つ、続けられることを見つけて、それを長く続けてください。」ということをお話しましたが、何か2学期の間、続けて頑張ったことはありますか。毎日続けていくことは大変なことだけど、続けた先にきっといいことがあります。これからも続けていってほしいと思います。

明日から冬休みです。冬休みには、楽しみにしていることがいっぱいあるのではないのでしょうか。いろいろな体験をして、パワーを蓄えてください。

それでは、これからもっと寒くなると思いますが、心も身体も温かくして、3学期また、笑顔で会いましょう。



【保護者のみなさんへ】

日ごろから、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。2学期も終わり、いよいよ残すは3学期のみとなりました。年末年始とお忙しくされることと思います。インフルエンザも流行っておりますので、どうぞご自愛ください。そして、また3学期から引き続きよろしくお願いいたします。

